

みんなの笑顔があふれたお迎え集会

4月25日(金)ふれあいタイム(昼休み)に、お迎え集会(児童集会)が行われました。まず1年生が一人ひとり自己紹介のあいさつをし、拍手で迎えられました。そのあと全校児童で「だるまさんがころんだ」を楽しみました。グラウンド全面を使っの「だるまさんがころんだ」にまずびっくりしたのですが、始めてみてまたびっくり。鬼役の子が、「だるまさんが転んだ」と言って振り返ると、鬼以外の50人以上の子どもと先生が、ぴたっと思い思いのポーズで止まっているのです。「だるまさんがころんだ」の言葉のたびに、ぴたっと見事に止まるそのようすに、遊びをみんなで楽しもうとする気持ちが伝わってきました。鬼にタッチした後、特別ルールで、鬼ごっこが始まりました。つかまった子が次の鬼となり、5回ほど繰り返されました。終わった後、集まってくる子どもたちには笑顔があふれていました。企画した6年生へみんな「ありがとう!」と感謝の気持ちを伝えました。



1年生が自己紹介



ルール説明

「だるまさんがころんだ」の言葉を言い終えてふいかえると… ぴたっ!

だれが動いたかな?

「スタートは、教室のメッセージとの出会いから」

新年度が始まって早1ヶ月 振り返ると…

新年度の始まり、4月7日の朝。早朝に各教室を回っていくと…。(6年教室のメッセージを紹介)

6年生の皆さん、進級おめでとうございます。いよいよ小学校生活最後の1年間が始まりますね。
小学6年生は一生に一度です。自分のなれる、最もすばらしい6年生になってください。
13人の仲間で、真剣な、楽しい毎日を創造しましょう。 2014年4月7日

教室にやってきた6年生がこのメッセージを読んで、進級して芽生える新たな気持ちを、さらに大きく膨らませ、新年度をスタートすることと嬉しく思いました。ほかのどの学年の教室にも、担任からの温かなメッセージが書かれ、すべての学年でこどもたちの笑顔が広がり、これからの1年間がきっとよい1年になると予感しました。

着任式・始業式・入学式

元気に子どもたちが集団登校し、着任式・始業式をおこないました。着任式では3人の先生を迎え、歓迎のあいさつを6年の渡邊愛理さんが伝えました。



始業式では、「みんなで いっぱい勉強して、いっぱい遊んで、いっぱい笑って、みんなが『明日も楽しい学校』を創りましょう。」と校長から話しました。

そして、入学式。6年生の鈴木悠徒さんから1年生への歓迎のあいさつ、2年生からはお迎えの言葉と演技がありました。2年生5人によることば・ダンス・縄跳び・ミュージックベル…全力の演技に、緊張気味だった1年生も体を乗り出して夢中になっていました。1年生11人を迎えて、51人の北っ子の26年度が調音にスタートしました。



給食室近くの

手作りの掲示

着任式 歓迎の言葉

入学式 2年生の演技

1年生 学校探検に

1年生教室の掲示

離任式～ 瀬戸眞由美先生 大川比呂子さん お元気で～

4月8日は離任式。瀬戸先生、大川さんとお別れをする式が行われました。小澤みなみさん、瀬戸萌子さん代表して感謝の気持ちを込めたお別れの言葉を、瀬戸龍之介さん、細谷果南さんが花束を渡しました。

毎年1年担任として6年間指導に当たっていただいた瀬戸先生からは、各学年の1年時の思い出の話をいただき、子どもたちがとてもなつかしそうな表情を浮かべていました。大川さんからは、「給食をみんながよく食べてくれてとてもうれしかったです。」と話していただきました。
(瀬戸眞由美先生 ご退職 大川比呂子さん 岩原小へ)

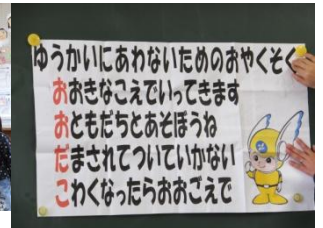


安全・安心な毎日を送るために 交通安全の折り鶴プレゼント・ミニ交通安全・防犯教室 (1年生へ)

4月14日(月)、1年生は老人会女性部の方々から「交通安全の折り鶴」をいただきました。いただいた折り鶴の下に書かれたメッセージをそれぞれに嬉しそうに読んでいました。『てんめつで とまれる きみは きんメダル』

『ヘルメット ほくの だいじな おともだち』 『じこがみい そんなまいにち うれしいな』 (メッセージより)

午後には、松田警察署よりスクールサポーター・交通課・内山駐在のみなさんに来校していただき、やはり安全を守るための「ミニ交通安全・防犯教室」をおこないました。



折り鶴のプレゼント 道路に飛び出さない 誘拐にあわないために 約束を守ります

大きな声で読みました

朝会(金時隊・防犯パトロール隊の方の紹介)(全校児童)

4月17日(木)、子どもたちの登下校を見守って下さるボランティアのみなさんを朝会で紹介しました。6年鈴木瑠圭さんが代表で金時隊・防犯パトロール隊の皆さんへ感謝の気持ちを伝えるとともに、登下校の見守りのお願いのあいさつをしました。

登下校を見守ってくださっているみなさんからは、「みんなのあいさつが 見守り活動のパワーの源。」と話がありました。子どもたちの登下校の安全を見守ってくださっている

みなさんに改めて感謝の気持ちを持つとともに、子どもたちも、私たち大人も、感謝の気持ちを込めて、お互いに 毎日のあいさつをしていきたいと感じました。



羊の毛刈り体験 ～北幼稚園との交流 1・2年～

4月25日(金)、北幼稚園へ1・2年生が羊の毛刈り体験に行きました。丸々とたっぴりと毛を身につけた2匹の羊、チェビとコリは、矢倉沢の杉山徹さん(1年 盡さんのお父さん)の手で、楽しいお話と共に、みごとに毛をシャリシャリと刈られていきました。子どもたちは、毛を刈る前のチェビとコリに触り、そのあと毛を刈る様子の見学、ハサミで毛刈り体験、また毛を刈った後のチェビとコリに触る、刈った毛で作ったカラフルな毛糸・履き物や帽子などを見たりさわったり、とたっぴり貴重な体験をしました。幼稚園のときに経験している子も、初めての子も 共に毛を刈る様子に目を輝かせていました。

1年ぶりの毛刈りを済ませスリムになったチェビとコリはちょっぴり寒そうに見えましたが、大丈夫、毛の代わりに、体の中で体脂肪を増やし、自分の体を守ることができるそうです。チェビとコリは、現在6歳になり、体重は80kgほどだそうです(杉山さんのお話から)。次の北幼稚園の友達との交流は、今度は北小で、6月初めの田植えの予定です。



チェビの毛刈りが始まりました 見る見るうちに… こんなにスリムに ハサミで毛刈りに挑戦 こんなカラフルな毛糸に